

議案第 30 号

野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館の指定管理者の指定について

次のとおり野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館の指定管理者を指定する。

公の施設の名称		野田市立せきやど図書館 野田市関宿コミュニティ会館
指 定 管 理 者	所 在 地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
	名 称	株式会社図書館流通センター 代表取締役 谷一 文子
指 定 の 期 間		令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

令和6年3月1日提出

野田市長 鈴木 有

## 提案理由

野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館の指定管理者として、株式会社図書館流通センターを指定しようとするものである。

## 野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館 指定管理者候補者選定結果について

### 1 指定管理者募集施設

野田市立せきやど図書館

野田市関宿コミュニティ会館

### 2 募集方法

公募

### 3 応募状況

1者

株式会社図書館流通センター

東京都文京区大塚三丁目1番1号

### 4 選定した指定管理者候補者

株式会社図書館流通センター

東京都文京区大塚三丁目1番1号

### 5 選定理由

事前に提出された事業計画書等応募書類及び応募者によるプレゼンテーションを委員6名で審査した結果、当該応募者は、総得点が合格基準点を満たしていたので、指定管理者候補者として適当と判断し、指定管理者候補者として選定した。採点結果及び選定委員会会議録は、別紙のとおり。

野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館指定管理者候補者採点結果

(単位：点)

選定基準	評価項目	配点 (適格要件)	評 価
			株式会社図書館流通センター
利用者の平等利用が確保されること。	・利用者の平等な利用が図られる内容となっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	適格要件	○
	・児童・障がい者・高齢者への配慮がある内容となっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.7
施設の効用(設置目的)が最大限発揮されるものであること。	・施設の設置目的を理解した内容となっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.7
	・施設の利用促進(利用者増)に向け、適切な方策が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.9
	・せきやど図書館の特性を理解し、その特性を活かした事業計画となっているか。 (図書館)	5	3.5
	・児童・青少年層への読書を普及するための具体的方策が講じられているか。 (図書館)	5	3.7
	・情報・資料提供サービス(レファレンスサービス)の充実等図書館の専門性確保及び向上のための具体的方策が講じられているか。 (図書館)	5	3.4
	・利用者のニーズを把握し、サービス向上(サービスの質の確保)のための適切な方策等が講じられているか。 (図書館)	5	3.4
	・利用団体のニーズを把握し、サービス向上(サービスの質の確保)のための適切な方策等が講じられているか。 (コミュニティ会館)	5	3.0
	・設置目的を効果的に達成する自主事業の提案はあるか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.5
	個人情報の適切な保護が図られていること。	・個人情報の適切な保護のための具体的な方策等が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	適格要件
緊急時の危機管理体制が確立されていること。	・施設の安全管理について具体的な対応が図られているか。 ・緊急時の危機管理のための具体的な方策等が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.4
	・利用者の要望及び苦情へ対応するための具体的な方策等が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.2
現金の取扱い等の経理処理が適切に行われていること。	・現金の取扱い等の経理処理が適切に行われるための具体的な方策等が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.2
管理経費の縮減が図られるものであること。	・指定管理に係る経費の設定額は妥当なものとなっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	2.2
	・管理経費縮減のための具体的な方策等が講じられているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	2.7
地元住民の雇用、物品及び役務の調達に際し、地元業者へ配慮すること。	・地元住民の雇用が計画されているか。 ・物品及び役務の調達に当たり、地元業者への発注が配慮されているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.4
事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること。	・図書館の指定管理者指定の実績は妥当か。 ・施設管理に関する知識を十分に有しているか。 (図書館)	10	7.7
	・コミュニティ会館の指定管理者指定の実績及び同種(類似)業務の実績は妥当か。 ・施設管理に関する知識を十分に有しているか。 (コミュニティ会館)	5	3.4
	・経営基盤が安定しており、事業計画書に沿った管理を行う能力を有しているか。	5	3.5
	・館長に当たる者の図書館業務経験及び実績は妥当か。 (図書館)	5	3.7
	・職員配置及び職員の保有する資格(司書)等が妥当なものとなっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	10	7.0
	・職員の指揮監督及び管理体制が妥当なものとなっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.0
	・人材育成(研修)の方策等は妥当なものとなっているか。 (図書館・コミュニティ会館)	5	3.4
	・管理に関する業務の全部を第三者に委託することなく、妥当なものとなっているか。	適格要件	○
	合 計	5点×20項目 10点×2項目 計120点満点 (100点満点換算)	

# 第1回野田市立図書館及び野田市コミュニティ会館 指定管理者候補者選定委員会会議録概要

開催日時	令和5年8月2日（水）午後3時40分から午後4時20分まで
開催場所	野田市役所4階 職員控室
出席委員	副市長（委員長）、総務部長（副委員長）、企画財政部長、行政管理課長、管財課長、市民生活部長、生涯学習部長
欠席委員	無し
事務局	興風図書館、市民生活課、行政管理課

## 1 開会

<委員長から開会の言葉>

## 2 議事

募集要項、仕様書及び応募書類の検討について

<事務局から募集要項、仕様書及び応募書類について説明>

<審議の概要>

○ 指定管理者から提出される業務報告書及び業務計画書を基に、例年フォローアップ選定委員会を開催しているが、そのことは仕様書に記載されているのか。

→ フォローアップ選定委員会については、仕様書に記載されていない。また、仕様書には当該年度の業務計画を策定し、市に報告することのみ記載している。仕様書18ページ「17業務計画」を「17報告書の作成」に修正し、当該年度の月例報告書及び年度業務報告書並びに次年度の業務計画書を作成し、文書により市に報告すること、野田市から報告内容について指示があった場合にはその指示に従う旨を記載する。

○ 募集要項5ページ10指定管理に係る経費について、「修繕費については精算とし、各年度の予算額を300千円で見積もってください」という記載と、仕様書11ページ②小破修繕業務の要求水準等欄に記載のある「小破修繕（1件当たり200千円（消費税及び地方消費税を含む。）未満のもの）については、指定管理者において対応すること」という記載は齟齬が生じているのではないかと。

→ 1件当たり200千円未満の小破修繕は指定管理者で修繕し、それ以上は市が修繕すると整理している。予算額については、過去の実績に基づいて単年度中の修繕費を300千円で積算しており、予算の範囲内で修繕を行うこととしている。

○ 修繕費を精算としたのはいつからか。また精算制とした根拠は何か。

→ 南北図書館及び南北コミュニティ会館と運用を統一するため、令和元年度から修

繕費を精算することとした。

- 過去の修繕実績から、修繕費は年間300千円で足りるのか。  
→ 過去5年間で指定管理者の責任で行った200千円未満の小破修繕は、平成30年度は5件291,336円、令和元年度は3件87,546円、2年度は1件61,600円、3年度は1件8,008円、4年度は3件146,550円となっており、修繕費300千円は妥当と考える。
  
- 本施設のほかに、指定管理者導入施設で修繕費を精算している施設はあるのか。  
→ せきやど図書館及び関宿コミュニティ会館のほか、南北図書館及び南北コミュニティ会館、郷土博物館及び市民会館で修繕費を精算している。
  
- 募集要項5ページ10指定管理に係る経費の(2)管理に係る経費(指定管理料)について、「指定管理業務全体に要する経費から(5)に定める利用料金収入を差し引いた額」となっているが、(5)は利用料金収入だけではなく自主事業による収入も含まれているので、「(5)①に定める利用料金収入を差し引いた額」という記載に訂正されたい。  
→ 指摘のとおり修正する。
  
- 募集要項12ページ②第2次審査の選定基準の評価項目にある「利用者のニーズを把握し、サービス向上(サービスの質の確保)のための適切な方策が講じられているか」という項目について、図書館とコミュニティ会館とでそれぞれ5点ずつ配点されているが、申請書類の事業計画書では図書館とコミュニティ会館を一つの欄に記載するようになっている。事業計画書もそれぞれに記載する様式とした方がよいのではないか。  
→ 指摘のとおり修正する。

#### <審議の結果>

募集要項、仕様書及び応募書類について、指摘事項の修正も含めて原案どおり決定

### 3 閉会

## 第2回野田市立図書館及び野田市コミュニティ会館 指定管理者候補者選定委員会会議録概要

開催日時	令和5年12月20日（水）午後3時から午後4時40分まで
開催場所	野田市役所8階 大会議室
出席委員	総務部長（委員長）、企画財政部長（副委員長）、行政管理課長、管財課長、市民生活部長、生涯学習部長
欠席委員	無し
事務局	興風図書館、市民生活課、行政管理課

### 1 開会

<委員長から開会の言葉>

### 2 議事

(1) 野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館指定管理者指定申請に係る第1次審査（資格要件）結果について

<事務局から応募状況及び第1次審査結果について説明>

- ・応募団体は1者
- ・第1次審査の結果、適格要件を満たしていた。

(2) 野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館指定管理者指定申請に係る第2次審査（プレゼンテーション及び質疑応答）

- ・応募団体（株式会社図書館流通センター）の審査  
ー株式会社図書館流通センターが入室ー

<プレゼンテーション>

- ・事業計画書等の概要について説明

<審議の概要>

○ 収支予算書の人件費について、令和4年度実績と比べて令和6年度は約400万円上昇しているが、その理由は何か。

→ 令和6年度以降の人件費については最低賃金の改定及び社内評価制度による給与上昇を見込んでいる。

○ 職員配置計画書について、図書館の配置予定職員は15名となっているが、現在の職員配置より1名増となっている理由は何か。

→ 今回提案した軽自動車型ブックモービル「LiBOON」の運転スタッフ雇用

分である。

- 収支予算書の事務管理費について、令和4年度実績と比べて令和6年度はかなり高くなっているが、その理由は何か。  
→ これまで研修費を別の項目で計上していたが、事務管理費の方へ組み込んだためである。
- 指定管理料の見積り全体に占める事務管理費の割合は、ほかの自治体の指定管理業務を行う際も同程度計上しているのか。  
→ 同程度である。
- 野田市の積算とかなり乖離<sup>かいり</sup>しているので、今後指定管理者候補者となった場合、価格交渉になるが、どう考えているか。  
→ 今回提案している軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」について、必要ないということであれば費用を減額する等、交渉の中で事業の減少に応じて経費を削減していきたい。
- 軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」等、今回提案のあった事業に係る費用については、全て収支予算書の中に含まれているのか。  
→ 全て収支予算書に含まれている。軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」は賃借料に含めており、その他提案に係る経費についても収支予算書に計上している。
- 収支予算書の人件費について、人件費は毎年3パーセント程度上昇するということが、人件費に連動していると思われる法定福利費が年によって上昇幅に差がある理由は何か。  
→ 事務経費に応じて算出しているため、上昇幅は一律ではないためである。
- 事業計画書の6ページに、せきやど図書館を取り巻く課題として、アクセスの難しさについての記載があり、公共交通機関や距離の関係について書かれているが、対策として提案されているのが軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」ということか。  
→ 軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」及びデジタルアーカイブシステム「ADEAC」が対策としての提案に当たる。デジタルアーカイブシステム「ADEAC」は無料で閲覧できるサービスであり、貴重書を自宅から閲覧することができる環境を整える提案である。



- 軽自動車型ブックモバイル「LiBOON」は1台で約500冊の本を積載できるとのことだが、既存の「ぶっくらぶ便」は何冊くらい積載できるのか。  
→ 現状の「ぶっくらぶ便」の積載量は1台で約100冊である。
- 提案事業の中にボードゲームを楽しむイベントの開催とあるが、費用については計上しているか。  
→ 事業費として計上している。なお、ボードゲームの購入費用は数千円程度である。
- 事業計画書に記載のある、貸出冊数の年齢別構成比によると、若い世代の利用が少ないが、事業の一覧表を見ると、児童向けや一般向けの事業が中心である。おはなし会等で未就学児には対応していると思うが、小学生、中学生、高校生辺りの若い世代に対して、利用率を上げていくための方策はあるのか。  
→ ボードゲームの開催や、「YAサポーター」の活動等を予定している。
- 「YAサポーター」については、図書館の仕事に興味を持って司書を目指している方がいるとのことだが、現在何名くらいの方が参加されているのか。  
→ 「YAサポーター」の参加者は現在2名である。コロナ禍以前は多いときで4名から5名の方が参加していた。
- 「YAサポーター」はどのように募集しているのか。  
→ 主に図書館ホームページ上での募集のほか、学校に対してチラシの配布や、ポスターの掲示等をしている。
- 職員配置計画書に配置予定職員の記載があるが、現在従事されている職員は継続して従事するという理解でよいか。  
→ 基本は継続して従事するが、引っ越しに伴う異動や家庭事情による退職等により、入替えの可能性はある。
- 個人情報保護について、職員に対しどのような周知や指導を行っているのか。  
→ 年に一度の個人情報研修を必須とし、入社時にも研修等を実施している。

－株式会社図書館流通センターが退室－

#### <採点整理>

- ・各委員が応募団体からの説明及び質疑内容を基に採点

- (3) 野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館の指定管理者指定申請に係る第2次審査合格者の決定（指定管理者候補者の決定）について

＜事務局から第2次審査の評価票の集計結果について説明＞

- ・第2次審査の評価票のうち、適格要件は全ての委員が適格と評価した。
- ・集計の結果、評価項目22項目120点満点に対し、株式会社図書館流通センターは、81.6点で100点満点に換算すると68.0点であり、合格最低基準の6割を満たしていた。

＜審議の概要＞

- 株式会社図書館流通センターを指定管理者候補者として今後協議に入ることとしてよろしいか。
- 異議無し

＜審議の結果＞

野田市立せきやど図書館及び野田市関宿コミュニティ会館の指定管理者候補者は、株式会社図書館流通センターに決定する。

- (4) その他

＜事務局から今後の予定について説明＞

### 3 閉会